



## クラブ会長の計画および目標

2012-2013年度 RI テーマ  
「奉仕を通じて平和を」

本年度は我々が待ちに待った日本人3人目のRI会長田中作次（八潮RC）の年度です。

田中RI会長は「奉仕を通じて平和を」というテーマを掲げられ、RI戦略計画の優先事項「クラブのサポートと強化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」を強調されました。

これを受けてRI2840地区疋田ガバナーは、本年度の地区重点目標を7つと数値目標を以下の如く示されました。

- 1、各クラブを活性化して、会員増強を実現させよう。
- 2、東日本大震災・福島原発事故に対しての奉仕活動をできることからしていこう。
- 3、ロータリー財団未来の夢計画を理解し、新制度に積極的に参加しよう。
- 4、戦略計画を理解し、五大奉仕にまい進しよう。
- 5、日本独自の米山記念奨学会を会員それぞれが理解し協力しましょう。
- 6、ボリオ撲滅に向けてしっかりやりましょう。
- 7、魅力有る楽しいクラブ活動を考えよう。

### 数値目標

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| 1、会員増強目標：純増1名   |             |
| 2、ロータリー財団への寄付目標 | 1人100ドル以上   |
| 3、米山記念奨学会への寄付目標 | 1人16,000円以上 |

RIと2840地区の方針を受けて、当クラブの運営方針を考えてみました。我々の高崎シンフォニーロータリークラブは、本年度創立以来最小の会員数でスタートしなければなりません。当然クラブ運営も様々な影響が出てくると思います。このため、本年度では、次のようなことを試みました。

5つの常任委員会には、会長エレクトに1つ、2名の副会長にそれぞれ2つを担当し大委員長をサポートして頂きます。この5人の常任委員会の大委員長には、他の担当小委員会の委員などを兼務して頂きます。また、会員歴の浅い方も小委員長になって頂き、パスト会長にはその委員として手助けをお願い致します。

このように、より明確な形で全員参加型の構成を取り入れました。いわば「みんなのロータリー、みんなでロータリー」を合言葉として、皆さんのご協力のもと一年間を明るく楽しく過ごせるよう努力していきます。

高崎シンフォニーロータリークラブ  
会長 八木 建司朗